



標小だより

令和5年8月29日発行 責任者 校長 高橋知毅
URL <http://town.shibeche.ed.jp/shibeche-e/htdocs>

標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



随時更新！
標小ホームページへアクセス

感動体験を通して

校長 高橋 知毅

■暦の上では秋、気温が高い日はやや落ち着きましたが、夏は「まだまだ、私の季節だ」と居座っているようです。

標茶小学校に子供達の歓声や明るい笑顔が戻ってきました。生き生きとした表情から充実した夏休みを過ごしてきたことを感じます。大きな事故等もなく、全員が元気に2学期を迎えられたことを大変うれしく思います。ご家庭や地域の皆様には、夏休みの間も子供たちの健康や安全に留意していただいたことに、感謝申し上げます。

今後とも、各種行事等をはじめとした教育活動で保護者や地域の皆様には大変お世話になると思いますが、子供達のさらなる健やかな成長のため、お力をお貸しいただければと思います。

■さて、子供たちは、この夏休みに、それぞれいろいろな体験をしたことでしょうか。そこには心の動き、例えば「うれしかった」「楽しかった」「悔しかった」「悲しかった」等の「感動」や、いろいろな「人との関わり」があったことと思います。

子供たちはきっと何かを感じ取り、学んでいるはずですが、中には、どこへも出かかず、ゆっくり過ごした子供たちもいたことでしょうか。私は、それも体験であると思います。疲れたときには、ゆっくり過ごして次の活動につながるため充電をする、大切な時間なのかもしれません。

■近年、子供たちの精神的な自立の後れや社会性の不足が顕著になっており、規範意識や社会性を身に付け、豊かな人間性を育むためには、より体験活動の機会を充実させる必要があると言われています。

人間性が豊かになると、様々な体験や経験を活かし、人を思いやることができるようになります。「今、友達はどういう状況だから、こういう思いでいるのだろう」と考えたり、「こうすると相手がうれしい気持ちになるだろうな」と行動に移したりすることができます。

■今年は、やっと、制限のない体験の機会が戻ってきましたが、視点を変えれば、日常生活そのものも「体験」であると言えます。大きなことを行えないのであれば、日々の小さな体験を積み重ねることで大きくしていくこともできると考えることが大切だと思います。

2学期の学校生活での体験が、子供たちにとって実りあるものとなるよう、また、様々な体験から得られる感動や人との関わりから、子供たちの豊かな人間性を育めるよう、一日一日を大切にしていこうと思います。

日 曜	9 月 行 事 予 定	バス時刻	
		1 便	2 便
1 金	交通安全街頭指導 社会見学（1年生） 湿原学習（5年生）水泳（3年生）安全点検日	14：50	16：00
2 土			
3 日			
4 月	水泳（2年生）	14：50	16：00
5 火	午前授業 お話会（4年生） 水泳（1年生） 3年生研究会授業公開（5時間目）	13：30	14：50
6 水	特別日課	14：50	
7 木	劇団四季ミュージカル（6年生） 水泳（3年生） 図書館バス 放課後学習	14：50	16：00
8 金	クラブ活動	14：50	16：00
9 土			
10 日			
11 月	水泳（4年生） 風っ子農園作業（収穫）	14：50	16：00
12 火	水泳（5年生） 社会科見学（3年生） 芋掘り体験（1・2年生）	14：50	16：00
13 水	特別日課	14：00	
14 木	宿泊研修1日目（5年生） 水泳（6年生）	14：50	16：00
15 金	宿泊研修2日目（5年生）	14：50	16：00
16 土			
17 日			
18 月	敬老の日		
19 火	不審者対応訓練	14：50	
20 水	特別日課	14：50	
21 木	修学旅行1日目（6年生） 図書館バス 新しい1年生を迎える会 放課後学習	14：50	16：00
22 金	修学旅行2日目（6年生） お話会（5年生）	14：50	16：00
23 土	秋分の日		
24 日	2年生学級レク（午後）		
25 月		14：50	16：00
26 火		14：50	16：00
27 水	特別日課 たんちょう大学（交流：3年生）	14：50	
28 木	放課後学習	14：50	16：00
29 金	前期終業式	14：50	
30 土	6年生学級レク		

教育活動に関するアンケートへのご協力、ありがとうございました

7月に行ったアンケートの結果をご紹介します。
 (*各項目満点は4.0です。)

令和5年度 標茶小学校 教育活動の重点と取組		保護者	児童	教師
1	お子さんは、知りたい「やってみよう」「できるようになりたい」という意欲や興味をもって学習に取り組んでいる。	3.3	3.2	3.3
2	1人1台端末や実物投影機などの教育機器が授業に効果的に活用され、理解が深められている。	3.4	—	3.4
3	考えを深めたり、話し合ったりする道徳の学習により道徳的な判断力や態度が養われている。	3.2	3.5	3.2
4	お子さんは、家庭学習によく取り組んでいる。	3.1	3.5	3.1
5	ハッピータイムや縦割り活動を通じて、相手と適切に関わったり、思いやったりする力が育まれている。	3.4	3.4	3.4
6	お子さんは、優しい声かけや丁寧な言葉遣いを意識している。	3.1	3.5	3.2
7	お子さんは、児童会活動や行事等の活動を通じて、自主性が育ってきている。	3.3	3.4	3.2
8	お子さんは、基本的な生活習慣が身につけてきている。 早寝 早起き 朝ごはん 歯みがき 適度な運動など)	3.4	3.2	3.2
9	体育の授業や外遊び週間などの取り組みを通じて、お子さんは運動する習慣が身につけてきている。	3.4	3.4	3.2
10	面談や相談、通知表などを通して、お子さんの学習や生活の様子がよくわかる。	3.3	—	3.6
11	お子さんは、苦手な学習に対しても粘り強く取り組み、以前より自信を持てるようになった。	3	3.4	3.4
12	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	3.5	3.5	—
13	お子さんの学習や生活上の困り感があつた場合、学校に相談することができる。	3.3	—	3.4
14	お子さんは、体験学習や校外学習等を通じて地域の良さを感じることができている。	3.4	3.6	3.4
15	お子さんは、学習したことを普段の生活で生かしている。	3.3	—	3.3
16	お子さんは、学校や家での読書活動を通して、本を読むよさを感じている。	2.7	3.1	3.1
17	お子さんの道徳性が育まれている。	3.2	—	3.3
18	学校評価アンケートは、学校の改善につながっている。	3	—	3.3
19	学校便りや学校ホームページ等により、教育活動の様子を知ることができている。	3.3	—	3.2

保護者、児童、教師別に集計した結果は左の通りです。

そのほとんどが3.0以上であり、「よく取り組まれ、がんばれていた」と評価されたものと受けとめます。

また、三者ともに傾向として数値が近い項目が多く、1学期の教育活動について、それぞれの立場で同様の見解がもたれていたものと思われます。

項目12「楽しく学校生活を送っている」についての評価が保護者・児童ともに高いことが何よりうれしく感じます。

項目14「体験学習や校外学習」についての評価が高い他、項目5「ハッピータイムや縦割り班活動を通じた思いやりの育成」の評価も良かったようです。

特にハッピータイムについては、学校便りやホームページ、学級便りなどでも紹介する機会がありましたが、ご家庭にも知っていただき、高評価へと繋がってきたことは職員一同、大変励みになります。

目立って評価の低かった項目はありませんが、

項目16「読書活動」については、まだまだ成果が求められるところのようです。しかし、別記の「家読」の取組に関するご回答(右に掲載)の通り、実際の数値以上に、取組に対するよい評価や反応もいただいております。今の取組がベースに継続的な指導を重ねていきたいと考えます。

いただいた評価やご意見を活かし、2学期の教育活動を取り進めて参ります。引き続き、ご家庭や地域の皆様のご理解とご協力のほど程、よろしくお願いいたします。

「家読」の取組について(図書担当)

夏休み中に各家庭で「家読」に取り組んでいただきました。本の読み聞かせ、一緒の本を読む、感想を話し合うなど、各家庭でのご協力ありがとうございました。いただいた感想を抜粋して紹介します。

<低学年>

〇思った以上にスラスラと文章を読めていてビックリしました。また、しっかりと内容を理解していて、ちゃんと1年生になったんだなと感心しました。これからも、たくさん本を読んでほしいです。

〇時間があるときは集中して、図書館で借りてきたたくさんの本やチャレンジのタブレットで小説を読んでいた。「この本、すごく面白い!」と嬉しそうに小説の内容を話してくれて、私も嬉しかったです。

<中学年>

〇はじめはキャラクターの本…?!と思いましたが、好きな本に出会った時の集中力のすごさを目の当たりにして、こういうのもありだなと思いました。もう、こんな小さい字の本を読めるようになったんだなとしみじみ。これから、どんどん好きな本を読みあさってほしいです

〇普段、テレビがついていなくて静かな時間がないので、家族でゆっくりと本を読む、いい時間になりました。

<高学年>

〇料理の本を読んだことで、家族みんなにオムレツ等を作ったりと、本人も頑張ってるやうにやりました。

〇今、授業ではどのようなことをやっているのか気になったので、教科書を読んでもらいました。

文章を読むことってなかなか難しいですね。ふれあいの時間になりました。

「家読」は冬休みも実施予定です。仕事や家族旅行などの予定もあると思いますが、引き続き、各家庭でも読書をする機会を作ってくださいませよう、よろしくお願いいたします。



児童送迎の際のお願い!

自家用車での児童送迎の際に国道や給食調理場敷地内に停車されている様子が見られます。国道での停車は事故の危険があります。また、給食調理場敷地内は給食の搬送や食材納品等の支障になることもあります。これまでも運動会の日や学級通信などでお知らせしておりますがお控えくださるようお願いいたします。安全に乗降できる場所が少なく、大変ご不便をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

体力低下が懸念されている時代でもあります。本校でも徒歩による通学を奨励しております。